



<Budoor Steele (ブドア スティール) >

国、地域：バーレーン
現 職：Chawan Japanese Teahouse
創業者、裏千家茶道専任講師
日本食普及の親善大使

○湾岸地域における日本茶文化の普及と 日・バーレーン文化交流の推進に貢献

- ・ 2013年 バーレーン初の本格茶室「Chawan Japanese Teahouse」を設立
- ・ 2020年 裏千家茶道師範資格取得、世界緑茶協会特別会員に任命
- ・ 2023年 世界緑茶協会より「お茶パイオニアチャレンジ賞」を受賞
- ・ 2023年 日本食普及の親善大使に就任

日本滞在中に茶道文化に触れたことを契機に、バーレーンで日本茶文化を広める活動を開始。

2013年にバーレーン初の本格茶室「Chawan Japanese Teahouse」を創設し、茶道・和菓子・着物等の教育や実演を通じて日本文化の普及活動を継続。

2015年には日本に戻り、九州大学で「家元」と呼ばれる茶道の宗家制度に焦点を当てた研究を行い、修士号を取得するとともに、着付け師範資格・ティーブレンディング資格を取得。

2019年以降は日本の有機茶農家と直接提携し、高品質な茶葉をバーレーン、サウジアラビア、ドバイの飲食業界に提供。これにより、日本産農林水産物・食品の需要拡大や輸出促進に大きく貢献している。

2025年現在、同氏が取り扱う日本茶は50店舗で採用され、現地スタッフへの研修を通じて、日本茶の正しい取り扱いや呈茶法を指導している。また、アメリカやフランスでも現地日本食レストランとコラボレーションし呈茶や練り切りなど様々な体験を実施している。

こうした功績は日本国内でも高く評価され、2023年に「日本食普及の親善大使」に就任し、世界緑茶協会（静岡）から「お茶パイオニアチャレンジ賞」を受賞した。

日本食・文化の本質と技術を正しく理解し、それを他国に発信、普及させる先駆的な活動を継続している。